（別添資料１）

事業所名　ババビー福山加茂

支援プログラム（参考様式）

作成日　2025　年　4　月　1　日

法人（事業所）理念	『子育てをする保護者への支援と生きる力「人間力」を養う』 すべての子どもが、それぞれのスピードで成長する喜びを家族の方と共有できる企業であることを目指します。				
支援方針	様々な体験や経験を通じて「出来た」を「自信」にかえて日々一歩ずつの成長と喜びを家族の方と共に感じられるように、 1人ひとりに真正面から向き合い、子ども達とご家族に穏やかで安心できる時間を提供します。				
営業時間	平日 土曜日	8　時　30　分から　17　時　45　分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし	午前：行き→スタッフ送迎可・帰り→スタッフ送迎可 午後：行き→スタッフ送迎可・帰り→スタッフ送迎可
	支　援　内　容				
本人支援	健康・生活	【健康状態の維持・改善】健康な心と体を育て、健康で安全な生活を作り出すことを支援します。 【生活のリズムや生活習慣の形成】睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけられるよう支援します 【基本的生活スキルの獲得】生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、子どもの状態や発達段階に応じた適切な支援をします。			
	運動・感覚	【姿勢と運動・動作の基本的技能の向上】日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る支援をします。 【感覚統合療法】保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援をします。 【身体の移動能力の向上】バランスボール・トランポリン・平均台等の運動機器の使用や、身体操作を通じて、コーディネーション能力向上を支援します。			
	認知・行動	【認知の特性についての理解と対応】自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援をします。 【対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得】具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけること等により、 自発的な発声を促し、体系的な言語を身につけることができるよう支援をします。 【行動障害への予防及び対応】感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援をします。			
	言語 コミュニケーション	【コミュニケーションの基礎的能力の向上】絵カードなどを使った言葉のｓｓｔをします。 【人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得】集団活動での運動療育をします。 【状況に応じたコミュニケーション】場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開できるように支援をします。			
	人間関係 社会性	【遊びを通じた社会性の促進】遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。 【自己の理解と行動の調整】大人を介在して自分のできることや苦手なことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援します。 【仲間づくりと集団への参加】集団に参加するための手順やルールを理解し、こどもの希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。			
家族支援	子育てに関する相談に応えて実施。家族全体を考え、幅広く対応していきます。LINEや電話を使って相談に応じたり、保護者に事前連絡をして、必要に応じて利用調整します。		移行支援	・将来の目標に向けて、学校や他事業所の連携を図り、 ご本人・ご家族の気持ちに沿って対応します。	
地域支援・地域連携	・関係機関連携会議の開催、出席の必要に応じて参加実施していく。 ・地域の方からのイベントのお誘いで行事に参加したり、近隣の公園などに遊びに行くことで地域の方とのコミュニケーションをはかり社会性を育てます。		職員の質の向上	・定期的な研修に参加したり、活動の中から感じ取れる子どもたちの様子をもとに、スタッフ一同で支援の方向性を考え、常に最新の情報共有を実践します。	
主な行事等	・避難訓練				